

## 中学1年生対象に特別講座を行いました

令和5年7月28日（金）、本校学習室ABと若葉食堂で、滝口 隆幸 先生（小石川中等教育学校）と石川 勝也 先生（開成中学校・高等学校）の特別講座を行いました。

### 【滝口先生による講座（数学）】

#### 講座名「うまい計算を工夫する」

四則演算は小学校から何回も練習してきましたが、計算を苦手を感じていたり、ミスを繰り返したりしてしまう生徒もいます。今回は単純な2桁のかけ算をメインに扱い、小学校で学習した計算方法とは違う「考える計算」に取り組みました。今まで自分が行ってきた計算方法とは違うので、はじめは理解するのに苦しんでいる時間もありましたが、仕組みを

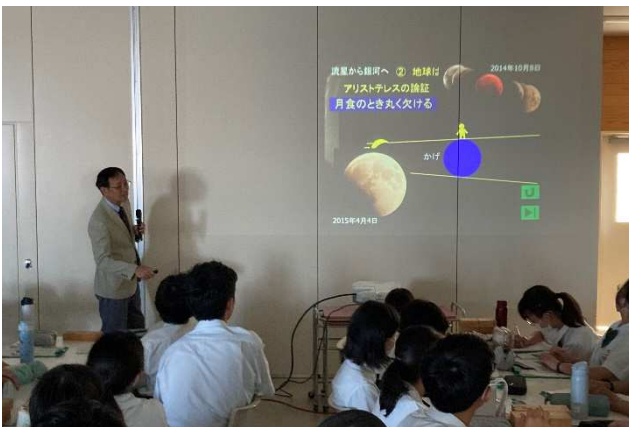


理解して計算を実施してみると、その速さと正確さに驚きの声が上がりました。

「答えは一つでも自分なりに工夫して計算してもいいことが分かり、計算自体が楽しく感じた。」「計算は集中力が大切だと思っていたけれど、知識として計算方法を分かることで計算力が上がることが分かった。」という考えを口にしてている生徒がおり、計算方法を自分なりに工夫する楽しさを実感していました。

### 【石川先生による講座（地学）】

#### 講座名「流星から銀河へ～この世界はどうなっているのか～」



地球が丸いことは現代では常識ですが、歴史をさかのぼると決して人間の直感的に当然の事実ではないことが分かります。注意深く星の位置や月食の様子を観察することで地球が丸いことの根拠が理解できることは、生徒も納得していました。また、誰でも聞いたことがある流星や彗星が周知されているものとは違うことを知り、生徒の宇宙への興味が深まっ

ている様子が見られました。

また、国立天文台が提供している宇宙のモデルを3Dメガネを利用して見ることで、本当に宇宙を旅しているような感覚を味わい、興奮している生徒がたくさんいました。

